

生涯学習課事業報告

事業名	内容	結果	課題
第1回人権セミナー	開催日：6月25日 広陵町人権教育推進協議会総会後の会員研修会と同時開催で実施。 全国水平社創立100周年記念映画である「破戒」を上映。 どなたでも鑑賞いただけるよう、字幕付きで上映を行った。	参加者数：62人（広陵町人権教育推進協議会員34人・一般28人） 上映後に行ったアンケート調査では、44人の回答があり、42人が人権についての認識や理解が深まったと回答された。	より多くの住民に人権問題を学んでもらうための事業であるが、一般の参加者が少なく、関心を持ってもらうための取組みが必要と考える。
学校支援ボランティアの新規登録	年間を通して、各小中学校における学校支援ボランティアを募集。 本町ホームページや社会福祉協議会にて広報を行っている他、各地域コーディネーターや学校でもボランティアを募集している。 ボランティア登録者は、当課でボランティア保険に加入し活動いただいている。	令和6年度に入り、18名の新規ボランティアが18名登録された。現在、計277名の登録がある。 畿央大学等の学生ボランティアも増加し、学習支援面でのボランティア人数も増加している。	ボランティア登録者数は、10年以上前に登録された方も含まれている。 実際活動しているボランティア者を把握できていないため、登録者に関する整理が必要である。
地域学校協働活動	地域住民と協働し、学校内の環境整備活動や学習支援等に対して、消耗品等の経費を補助している。 各学校に必要な経費を確認し、活発な活動ができるよう支援している。 今年度から、広陵中学校及び真美ヶ丘中学校において、学習支援員（有償ボランティア）を配置。 夏休み期間等の短期間で学習支援を行うものだが、教員の目だけでは行き当たらない子ども達にも支援が行き届くよう実施。	環境整備活動を実施している学校が多く、活動に必要な消耗品等の購入を行っている。 その他、家庭科や昔遊びの授業等にも地域住民が参加し、授業支援を行っている。	充実した地域学校協働活動を行っていただくため、引き続き支援を行う。
社会教育団体補助金	社会教育団体（6団体）に対して、補助金を交付。	少年補導員広陵ブロック・ボーイスカウト北葛城第7団・ガールスカウト奈良県第51団・文化協会・広陵町子ども会連合会・PTA連絡協議会の計6団体から申請があり、補助金交付決定。年度末の実績報告を持って、精算を行う。	現状として、高齢化が進み自主事業等の活動が少なくなっている団体がある。補助金交付だけでなく、各団体に対する他の支援についても検討する必要がある。
全国大会等激励金	文化芸術振興の支援を図るため、予選大会を勝ち抜き奈良県代表として全国大会へ出場した選手に激励金を交付する。	申請数：1件（9月1日時点） 種目：将棋 該当者：小学2年生	今年度から激励金交付事業を開始した事業であり、周知が行き届いていない所があるため、広く周知をしていく必要がある。
家庭教育学級	各学校で年2回の開催を必須としてきたが、PTA役員の多大な時間と労力をかけていただいているにも関わらず、仕事や家庭事情等で参加者が少ない状況があり、昨年度PTAからも見直しについて意見があった。 昨年度、教育委員会及びPTA連絡協議会で協議した結果、今年度から各学校での家庭教育学級の実施は任意開催に変更。町主催の家庭教育学級（人権セミナー合同）は、PTA会員研修会と合同開催し、町とPTAが連携して事業を進めていくこととなった。	各学校での家庭教育学級の実施はなし。（9月1日時点） 家庭教育学級（人権セミナー合同）・PTA会員研修会の合同開催については、来年1月末での実施で検討中。 分野として、「発達障がい」に関する講演会で講師選定中。 今後、PTA連絡協議会及び広陵町人権教育推進協議会と協議し、講師決定等を行う。	各学校での家庭教育の機会が減少することに伴い、保護者間同士での交流が少なくなる懸念がある。 家庭教育支援セミナー等の案内を行う等、引き続き、学習機会の情報や提供を行う。
青少年健全育成協議会	毎月1回の定例巡視の実施の他、夜間や祭りの巡視を行う。 始業式・終業式での校門立哨の実施。 イベント時に啓発活動を実施。	定例巡視：毎月第3金曜日（町内各所） 校門立哨：始業式（4月8日・9月2日）・終業式（7月19日） 夜間合同巡視：8月2日（小学校区毎に班分けして実施） ※各学校長やPTA等参加 大垣内立山祭り夜間巡視：8月24日 啓発活動：かぐや姫まつり（10月19日）でのブース出展。啓発物品の配付や場内巡視を実施予定。 戸閉祭り夜間巡視：11月2日に実施予定	夜間合同巡視については、町内には夜間に集まるような場所が少なく、子ども達が集まっている事もほぼないのが現状であるため、施設内巡視等に事業の見直しが必要と考える。
生涯学習セミナー	住民の学習の循環・還元を推進することを目的に、課題解決型講座として、年4回実施。	第1回（子育て世代向け）：7月5日 「人権のつどい」「PTA指導者研修会」と合同開催。 第2回（高校生向け）：12月頃の実施を予定。テーマは学校と協議予定。 第3・4回（成人向け）：2・3月頃の実施を予定。テーマ検討中。	単発講座のため、学習の継続に繋げることが難しく、かつ近隣市町村にテーマに沿った講師がいるかの把握もできていないため、継続性に欠ける。

事業名	内容	結果	課題
一人ひとりが尊重される 明るいまちづくりの集い	<p>開催日：7月5日 演題：「地域で支える引きこもり～誰一人取り残さないまちづくり～」 講師：渋谷 幸靖氏 「人権のつどい」「広陵町PTA指導者研修会」「生涯学習セミナー」合同開催。 例年、PTA関係者の参加者が少ない（仕事や家庭事情等により参加できないことが多い）ため、PTA関係者向けにオンデマンド配信を実施。 当日は、社会活動の一環として養護学校（2校）から3名、受付業務や会場設営の補助にあたっていただいた。</p>	<p>参加者数：120人。（一般・招待者：103人。PTA関係者：17人） オンデマンド配信は、計40回であった。 講演後に行ったアンケート調査では、59人の回答があり、93.2%の方から講演会について「理解がとても深まった・少し深まった」と回答があった。 昨年度から、協働のまちづくり推進課と共同して事業を実施しており、作業を分担することで業務がスムーズに進んでいる。</p>	<p>PTAや人権啓発関係者等を主な対象としているため、それぞれの分野での課題等を把握し、より知識が深まる講演会を継続していく必要がある。 また、今後一般向けにもオンデマンド配信を実施するか検討が必要である。</p>
二十歳のつどい	<p>成人の日に開催する二十歳を祝う式典「二十歳のつどい」開催に向け、実行委員会の開催や町内事業者との協議を実施。</p>	<p>第1回実行委員会：9月12日 広陵中学校区：11人・真美ヶ丘中学校区12人が実行委員として活動いただくこととなった。 記念品として、広陵町靴下組合より靴下の提供が決定しており、カラーを実行委員で決定いただく。その他、オープニングやアトラクションについても実行委員主導で制作を進めていただいている。</p>	<p>二十歳の若者を町全体でお祝いするため、町内事業者に協賛の依頼を進めていく。</p>
文化祭	<p>文化芸術振興への寄与を目的として、住民が日頃の芸術創作活動の成果を発表・展示する場であり、住民が気軽に文化芸術に触れる機会とする。</p>	<p>11月2日から4日にかけて、文化展覧会・公民館活動発表会・参加体験型教室・文化講演会・映画上映会等を実施。 文化祭の来場者数を増加させる、また広く文化祭を知ってもらうためイベントを集約し実施する。</p>	<p>作品出展者の固定化・高齢化が進み、出品数が減少傾向にある。若者世代へもアプローチをかけつつ、気軽に出品ができる場の周知を行う必要がある。</p>
地区公民館修繕補助金	<p>建物の維持管理及び老朽化等の改修に係る一部を補助。</p>	<p>【完了済】 百済公民館：玄関展示シート取替工事 南公民館：便器入替工事（和式から洋式に。洋式をウォシュレット化） その他、複数の地区公民館での修繕等を検討されている。</p>	<p>地区公民館の中には、築50年を迎える建物もあり、今後、大規模な修繕・整備が発生した際の予算化・整備の方向性について関係課と協議が必要である。</p>